

27. 広報委員会

広報委員長 阿戸 学

概要

広報委員会は、国立感染症研究所の研究活動等を広く社会に公表し、理解を得ることにより開かれた研究所とすることを目的として、広報活動に関する業務を遂行している。また、広報委員会の業務を円滑に遂行するために、各部・センター・省令室から委員一名を選出し、戸山庁舎および村山庁舎でそれぞれ、広報運営委員会を組織している。広報委員会の業務を支援するために、委員の他に、再任用職員 2 名が委員会業務をおこなっている。委員会の庶務は調整課で処理される。

広報委員会の活動内容は以下の通りである。

- (1) 研究所概要（パンフレット、広報ビデオ、インターネットホームページを含む）等の作成およびその更新・改定の実務。
- (2) 研究所一般公開の企画・運営に関わる実務。
- (3) 市民向けセミナーの企画・運営に関わる実務。
- (4) 研究所見学・研修ならびに出前授業、および取材対応に関わる業務。
- (5) その他広報に関すること。

広報委員会で実施された業務の概要は以下のとおりである。

1. 感染研村山庁舎一般公開
2. 感染研戸山庁舎一般公開
3. 武蔵村山市立雷塚小学校出前授業
4. 学園自治会夏祭りでの感染研ブース設置
5. サイエンスアゴラ出展（大阪市立大学との共催）

業績

1. 感染研村山庁舎一般公開

村山庁舎近隣住民、とくに小・中学生およびその保護者を対象とするため、地域学童の自由研究に参考になるものが望ましいと考え、7月 27 日（土）13:00-17:00 の開催とした。動物管理室新倉綾実行委員長の元、村山庁舎広報運営委員会を組織し、佐賀県の協力とともに、一般公開の企画運営を行った。116 名の感染研職員等がスタッフとして参加し、パネル展示（感染研業務（国家検定）、ワクチンのできるまで、病原体の種類、日本近代医学史、抗 HIV 薬、インフルエンザワクチン）、BSL4 クイズ、サイエンスカフェ、手洗い実習、病原体写真展、ゲーム、バイオセーフティラボ体験、バイアル瓶巻締体験、病原体観察、研究者体験（Green Scientist Club 企画）、ろ紙クロマトグラフィー、スタンプラリーを実施した。また、アトリビュートの協力でウイルス等の VR 展示を行った。来場者は 522 名に達し、来場者アンケートの結果からは、概ね好評であることが判明した。

2. 戸山庁舎一般公開

戸山庁舎一般公開は、平成 22 年度に企画の見直し等を行って以来、9 月末または 10 月初旬に開催されており、

継続性と来場者への浸透を図るため、9 月 28 日（土）10:00-17:00 の開催とした。細菌第一部志牟田健実行委員長の元、戸山庁舎ならびにハンセン病研究センターで戸山庁舎広報運営委員会を再組織し、一般公開の企画運営を行った。173 名の感染研職員等が参加し、パネル展示（動物由来感染症、薬剤耐性菌、病原体の種類、感染症で振り返る平成、ハンセン病）、講演、感染症クイズ、サイエンスカフェ、手洗い実習、病原体写真展、ゲーム、模型工作、病原体・昆虫標本展示、バイオセーフティラボ体験、実験体験コーナー（Green Scientist Club 企画）、ラボ見学、感染症アニメ、スタンプラリー、を実施した。来場者は 388 名に達し、来場者アンケートの結果からは、概ね好評であることが判明した。特筆すべき事項として、佐賀県、Softbank の協力の元で、肝炎クイズを行った。アトリビュートの協力でウイルス等の VR 展示を行った。日本石鹼洗剤工業会により、手洗い実習を中心に取材された。また、J:COM ニュースの取材があり 10 月 2 日新宿区と港区で放映された。

3. 武蔵村山市立雷塚小学校出前授業

雷塚小学校からの「病気の予防に関する授業」依頼に基づき、雷塚小学校理科室において、12 月 20 日に、6 年生を対象とした授業 2 コマを実施した。講師はインフルエンザウイルス研究センター嶋崎典子主任研究官が、「インフルエンザ」について講義、抗体検査の実習を行った。講師の他に、12 名の研究職員・3 名の事務職員が観察のサポートとして参加した。

4. 学園自治会夏祭りブース出展

7 月 14 日（日）武蔵村山市ひまわりガーデンにおいて、感染研としてブースを出展した。来賓として招待された所長代理として西條部長、広報委員会から 2 名、業務管理課から 4 名が参加し、7 月 27 日に行われる予定の一般公開の宣伝と感染症に関する啓発活動を行った。

5. サイエンスアゴラ出展

科学技術振興機構（JST）が主催する全国規模の科学コミュニケーションであるサイエンスアゴラ（開催地：東京お台場地域、11 月 16、17 日）に、感染症への高まる注目に対して、「微生物リテラシー」の涵養を図るという目的で、大阪市立大学が中心となって出展した「バイキングズワールド 2019」に共催として広報委員会から 1 名の職員が参加した。感染症の予防法・治療法、身近な感染症、耐性菌などについての解説を掲載したパネル展示、タブレットを使った感染症クイズやゲーム、病原体の写真と映像の展示を行った。